

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（64）」

2. 日時：令和5年2月3日（金）13時30分～13時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

菅生主任安全審査官、大塚安全審査専門職、森田安全審査専門職、加藤

原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田首席技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他10名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成27年7月16日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法

令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000170.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出（令和5年1月31日）

https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	原子力規制庁のスゴウですそれではこれより平成 27 年 7 月に日本原子力発電株式会社から申請のありました。
0:00:15	東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関するヒアリングを始めたいと思います。本日も自動文字起こしを使つてのヒアリングになりますので発言される際には、
0:00:30	所属と名前をおっしゃってください。
0:00:33	まず原子力規制庁側からの出席者を紹介いたします。研究炉等審査部門より、オオツカモリタカトウスゴウ、それから放射線廃棄物研究部門よりヤマダになります。
0:00:49	日本原電からの出席者の紹介をお願いします。
0:00:55	現在のハママツです。原電側の出席者になりますけれども、挨拶プロジェクト推進室から野口室長代理に松田部長、高圧グループマネージャー、今村タナカ装置、タケゴシマシモサクマ、
0:01:12	ハママツ開発計画室からフジワラの計 11 名の参加になります。以上です。
0:01:18	施設長のスゴウですありがとうございます。では本日は 1 月 31 日に事前に日本原電から資料を提出いただいておりますので、
0:01:32	それについてヒアリングをしたいと思います。事前に我々、一応目を通してますが、原電の方から何か国交は伝えておきたいとかありますでしょうか。
0:01:46	はい。日本原子力発電の小橋です。提出した資料につきましては、前回のヒアリングで今後の対応方針について示して欲しいということと、スケジュール、今後のスケジュールについて示して欲しいってことがございましたので、スケジュールについては審査、
0:02:00	介護の予定というのを少し我々の考えとして、案として提示させていただいております。あと、前回のヒアリングで、設計の見直しも必要に応じて行うということを申しておりましたが、
0:02:13	ここはやはり検討期間がどれぐらいになるかというところが少し見えなところもございますので、まず評価期間、バリアの機能の状態設定の見直しの期間の見直しと、あと割り当てを見え、
0:02:27	1 日持田等の機能の焦げ健全性の評価というのを検討を行い、ということと、二つ対応方針としてまとめさせていただきました。以上でございます。
0:02:38	規制庁のスゴウですはい。ありがとうございます。

0:02:42	また設計のちょっと保護主席じゃないと、その評価の方針っていうことなので、
0:02:51	周り
0:02:53	資料としては、これで審査会合に臨む。
0:02:59	望めるかなと思ってますで、ちょっとなので基本的にはコメントあんまないんですけども、
0:03:09	1点参考資料で、これまでの経緯っていうことで添付されてるんですけども、
0:03:18	今回これをちょっとをつけていただいている、糸賀ですねあんまりちょっとわからなかったんですけども、もし
0:03:28	審査会合、これも示すのであれば、
0:03:34	もう少しちょっと張りつける一等を明確にした上で須磨参考ではなくて、
0:03:40	普通に本文につけてもらえばいいかなって思うんですけどまずあの、これについて何か意図があるのであれば、教えてもらってよろしいですか。
0:03:51	日本原子力発電のコアシです。参考につけましたこれまでの経緯というのは今回の審査方針の対応というのを示すことになりましたので、こういった方針を示すにあたって、
0:04:01	おそらく一般の方々にとってみれば、何が経緯としてあって、こういった方針というのが示されているのかというのを、わかりやすいようにという意味で参考につけさせていただきましたが、必ずしも必須だと思っていなくてなくても、
0:04:18	問題ないと思っております。そうです。岸に入った規制庁のスゴウです。
0:04:22	わかりました。
0:04:26	個人的には、そうですねこれまでの審査の経緯は再開した一番初めの審査会合で、
0:04:38	資料としては示していただいているのと、今回はどちらかというと前回の審査会合でのその吸い出し亡失資材とかの、
0:04:48	コメントを踏まえての対応かなと思ってるので、
0:04:55	つけるつけないまま実証試験をお任せしますけれども、先ほど申し上げたように、付けるのであれば、しっかりと本部に、
0:05:05	つけていただいて、井藤もはっきりさせていただいてってことかなと思いますので、そこはちょっとご検討いただければと思います。

0:05:17	日本原子力発電のコアシです。今いただきました意見を踏まえまして、我々も引き続きとは思っていないので、今回審査会合の資料としては、これまでの経緯の部分は外させていただきます。これ10月の段階でも1回示しておりますので、その通りだと思いますので、
0:05:34	今回の審査資料の中ではこの3ヶ所以下のところは外させていただきます。以上です。はい。
0:05:41	規制庁のスゴウです衛藤ということで、私からちょっと。
0:05:45	特に日
0:05:46	水量のコメン等とかはないんですけども、
0:05:51	規制庁から他参加されてる方で、何かここ聞いておきたいとかあれば、お願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
0:06:00	ちょっと。
0:06:07	特に、
0:06:09	何ですかね。
0:06:15	はい。よろしいでしょうかそして、そしたらですねちょっとヒアリングとしては、ちょっと短くなって申し訳ないんですけども、
0:06:25	そしたら、一応審査会合よ資料としてのセット版として、できれば来週の
0:06:38	火曜日までに、
0:06:41	ちょ
0:06:42	我々に提出いただきたいんですけどそこは大丈夫ですかね、日本原子力発電の小橋です。大丈夫です。はい。はい。規制庁のスゴウですよろしくをお願いします。
0:06:53	他、原電からでも何か聞いておきたいこととかあれば、ご発言いただければと思いますが、いかがでしょうか。
0:07:07	日本原子力発電の小橋ですありがとうございます。少し確認になるんですけど、まず審査会合の層理通じゃ説明の時間はどのぐらい考えればよろしいのかというところと、
0:07:20	あと今回コメントはないということなんですけど、新里東井通おそらくこの懸念されるところがあるのかなと思うので、我々ちゃんと説明もしてないところもございますので、何かこう、
0:07:34	ここは後期になるっていうところがもし、ご教示いただけるのであればお示しいただけるとありがたいのですが、いかがでしょうか。
0:07:44	規制庁のスゴウです。えっとですね、まず説明として、どうですかね
0:07:54	単純に枚数だけ。

0:07:57	て考えれば、行分もあればと思ってるんですけども、何か書いてないことも含めて、説明ちょっとしたいとかいうのであれば、
0:08:08	何か希望があれば、ちょっと考えますが、何分ぐらいあれば十分かなと思われてますかね。日本の潮風のコアシですか新この資料説明するだけであれば5分で大丈夫です。
0:08:22	規制庁の宗です。まずそこから5分で、でいいと思いますんで。
0:08:27	正直、
0:08:29	時間はちょっとたっぷり取っちゃってるんで、5分がちょっと長引く分には全然構いませんので、5分ぐらいめどに説明いただければと思います。
0:08:41	それから
0:08:44	そうですね、審査会合の場でなるべく、
0:08:50	方針の話なんで確認したいなと思ってるんで、
0:08:58	何でしょう、この場で聞いてしまうと、政策改革が意味なくなってしまうんであれなんですけど、方針のところで確認したい古藤は、当日聞きますんで、
0:09:12	しっかりそのちょっと考え方とかをお持ちだと思うんでぶれずに説明いただければなと思いますちょっとすいません答えになってないかもしれないですけど。
0:09:25	日本原子炉風のコアシさんも承知しました。5分を超えてもいいということなので少し丁寧に説明するように心がけて、我々の考えというのをしっかりと示したいと思います。ありがとうございます。はい。
0:09:39	規制庁のスゴウです。他、よろしいですか。
0:09:43	規制庁がもうよろしいですかね。
0:09:48	はい。
0:09:49	そうしましたら、ヒアリングとしては、すごく短くて恐縮なんですけれども、本日は以上で終わりにしたいと思います。
0:10:00	ありがとうございました。ありがとうございました。